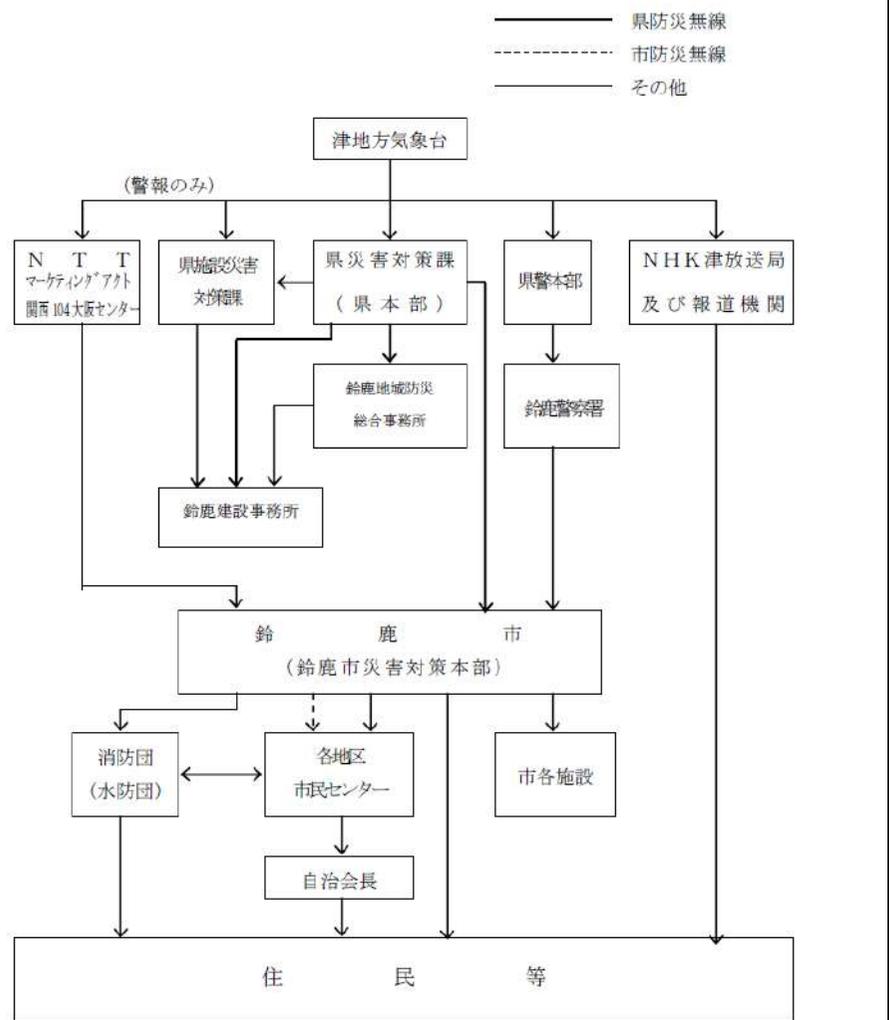
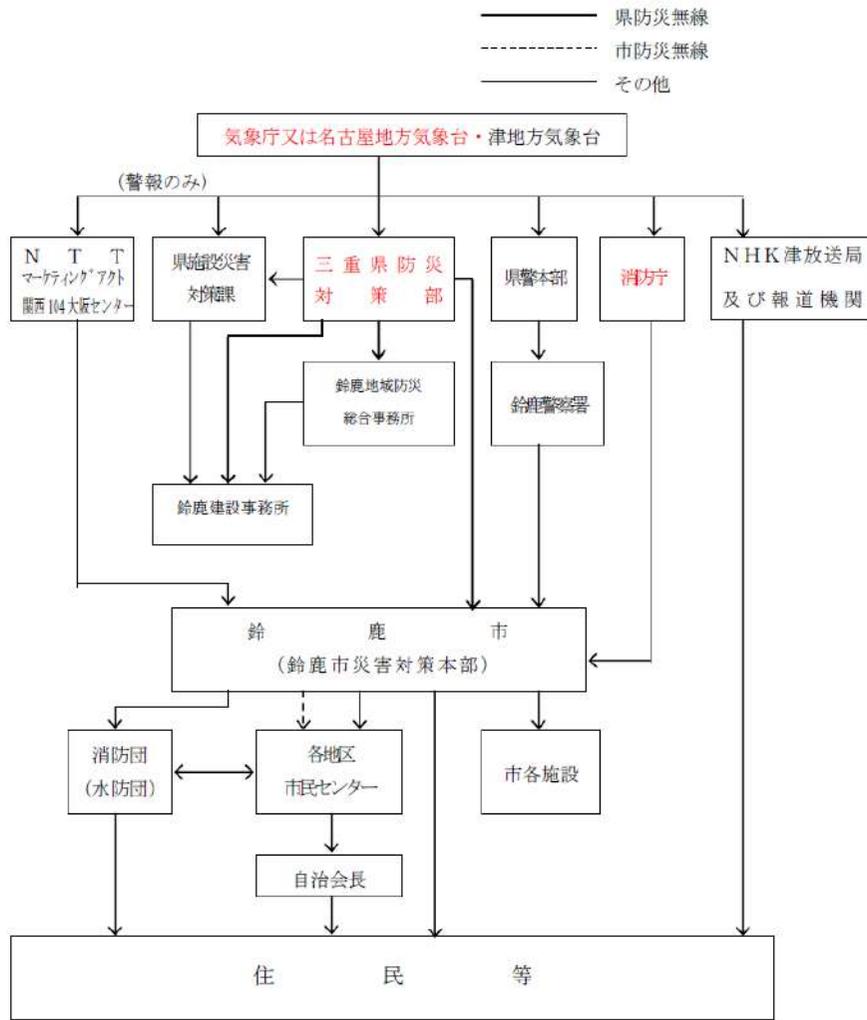


鈴鹿市地域防災計画（本編）修正概要 新旧対照表（別紙）

現計画 の ページ	修正後	修正前
83	<p>第2項 市が実施する対策（危機管理班）</p> <p>1 予報等の伝達</p> <p>気象予報等の伝達は、次ページの気象予警報等伝達系統図による。</p> <p>なお、洪水予報及び水防警報については、水防計画第3章第1節水防体制の[水防連絡系統図]による。</p> <p>[予警報の発表，種類]</p> <p>(1)～(4) 略</p> <p>【気象予警報等伝達系統図】※水防警報及び洪水予報はこの系統図によらない。</p>	<p>第2項 市が実施する対策（危機管理班）</p> <p>1 予報等の伝達</p> <p>気象予報等の伝達は、次ページの気象予警報等伝達系統図による。</p> <p>なお、洪水予報及び水防警報については、水防計画第3章第1節水防体制の[水防連絡系統図]による。</p> <p>[予警報の発表，種類]</p> <p>(1)～(4) 略</p> <p>【気象予警報等伝達系統図】※水防警報及び洪水予報はこの系統図によらない。</p>



過去の地震と被害

No.	発生年月日	地域(地震名)	震央	規模	被害の内容(鈴鹿市の震度)
10	1945. 1. 13 (昭和20)	愛知県南部 (三河地震)	三河湾	6.8M	愛知県南部に被害大。三河湾内に津波が発生し、高いところで1m程度。 <u>本市の被害不明(震度4~5)</u>
11	1946. 12. 21 (昭和21)	中部・中国・四国・九州 (南海地震)	紀伊半島沖	8.0M	中部地方から九州に被害。伊勢・松阪・津に被害集中。 <u>本市の被害不明。(震度4)</u>
12	1995. 1. 17 (平成7)	兵庫県・大阪府・京都府 (兵庫県南部地震 (阪神・淡路大震災))	淡路島北端部	7.2M	兵庫・大阪・京都に被害。特に兵庫に被害集中。 <u>本市の被害なし。(震度4)</u>
13	2004. 9. 5 (平成16)	三重 (紀伊半島沖地震)	紀伊半島沖	7.1M	特に被害なし。 <u>本市の被害なし。(震度4)</u>
14	2007. 4. 15 (平成19)	三重(三重県中部を震源とする地震)	三重県中部	5.4M	<u>重傷1名、軽傷6名、家屋被害(住家)7棟(一部損壊)、公共施設7件(一部損壊)、ブロック塀2箇所、停電4,300戸</u> <u>市内の広範囲でにごり水</u> (震度5弱)
15	2011. 3. 11 (平成23)	東北地方から 関東地方 (平成23年) 東北地方太平洋沖地震 (東日本大震災))	三陸沖	9.0M	岩手・宮城・福島を中心に津波による甚大な被害。 県内で軽傷1名、床上浸水2棟、非住家被害9棟。四日市港に津波最大波0.5m。 <u>本市の被害なし。(震度3)</u>

過去の地震と被害

No.	発生年月日	地域(地震名)	震央	規模	被害の内容(鈴鹿市の震度)
10	1945. 1. 13 (昭和20)	愛知県南部 (三河地震)	三河湾	6.8M	愛知県南部に被害大。三河湾内に津波が発生し、高いところで1m程度。 <u>本市の被害不明(震度4~5)</u>
11	1946. 12. 21 (昭和21)	中部・中国・四国・九州 (南海地震)	紀伊半島沖	8.0M	中部地方から九州に被害。伊勢・松阪・津に被害集中。 <u>本市の被害不明。(震度4)</u>
12	1995. 1. 17 (平成7)	兵庫県・大阪府・京都府 (阪神淡路大震災)	淡路島北端部	7.2M	兵庫・大阪・京都に被害。特に兵庫に被害集中。 <u>本市の被害なし。(震度4)</u>
13	2004. 9. 5 (平成16)	三重 (紀伊半島沖地震)	紀伊半島沖	7.1M	特に被害なし。 <u>本市の被害なし。(震度4)</u>
14	2007. 4. 15 (平成19)	三重(三重県中部を震源とする地震)	三重県中部	5.4M	<u>重傷1名、軽傷6名、家屋被害(住家)7棟(一部損壊)、公共施設7件(一部損壊)、ブロック塀2箇所、停電4,300戸</u> <u>市内の広範囲でにごり水</u> (震度5弱)
15	2011. 3. 11 (平成23)	東北地方太平洋沖 (東日本大震災)	宮城県沖	9.0M	岩手・宮城・福島を中心に津波による甚大な被害。 県内で軽傷1名、床上浸水2棟、非住家被害9棟。四日市港に津波最大波0.5m。 <u>本市の被害なし。(震度3)</u>

263	<p>第3項 市民や地域が実施する対策</p> <p>海浜にある者，海岸付近の住民等は，強い地震（震度4程度以上）を感じたとき又は弱い地震であっても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときには，直ちに海浜から退避し，急いで安全な場所に避難するとともに，可能な限りコミュニティFM，テレビ等を利用して自ら災害情報を収集する。</p> <p>地震発生後，報道機関から津波警報が放送されたときには，同様の措置をとる。</p> <p>また，異常現象を発見したものは，速やかに防災関係機関に通報する。</p> <p>（1）・（2） 略</p> <p>津波予報等の伝達系統図</p>	<p>第3項 市民や地域が実施する対策</p> <p>海浜にある者，海岸付近の住民等は，強い地震（震度4程度以上）を感じたとき又は弱い地震であっても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときには，直ちに海浜から退避し，急いで安全な場所に避難するとともに，可能な限りコミュニティFM，テレビ等を利用して自ら災害情報を収集する。</p> <p>地震発生後，報道機関から津波警報が放送されたときには，同様の措置をとる。</p> <p>また，異常現象を発見したものは，速やかに防災関係機関に通報する。</p> <p>（1）・（2） 略</p> <p>津波予報等の伝達系統図</p>
-----	--	--

<p>263 (続き)</p>	<p>気象庁本庁又は大阪管区気象台</p> <p>警察庁</p> <p>津地方気象台</p> <p>(株)NTTマーケティングアクト 福岡センタ</p> <p>N H K</p> <p>三重県警察本部</p> <p>三重県防災対策部</p> <p>鈴鹿警察署</p> <p>鈴鹿地域防災総合事務所</p> <p>交番・駐在所</p> <p>鈴鹿市</p> <p>鈴鹿市消防本部</p> <p>市各施設</p> <p>消防団</p> <p>住民等</p> <p>(※警報のみ)</p> <p>(防災行政無線)</p> <p>(緊急警報放送受信機)</p> <p>(ラジオ・テレビ放送)</p>	
<p>気象庁本庁</p> <p>津地方気象台</p> <p>名古屋地方気象台</p> <p>(株)NTTマーケティングアクト 福岡センタ</p> <p>N H K</p> <p>中部管区警察局</p> <p>警察本部</p> <p>三重県災害対策課</p> <p>鈴鹿警察署</p> <p>鈴鹿地域防災総合事務所</p> <p>交番・駐在所</p> <p>鈴鹿市</p> <p>鈴鹿市消防本部</p> <p>市各施設</p> <p>消防団</p> <p>住民等</p> <p>(※警報のみ)</p> <p>(防災行政無線)</p> <p>(緊急警報放送受信機)</p> <p>(ラジオ・テレビ放送)</p>		
<p>329</p>	<p>第1項 計画の主旨</p> <p>令和元年5月31日付けで国の「南海トラフ地震防災対策推進基本計画」が修正されたことに伴い、気象庁では、南海</p>	<p>第1項 計画の主旨</p> <p>令和元年5月31日付けで国の「南海トラフ地震防災対策推進基本計画」が修正されたことに伴い、気象庁では、南海</p>

329 (続き)	トラフ地震の震源域において異常な現象が観測され, 南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会で南海トラフ地震の発生の可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価された場合に発表する「南海トラフ地震臨時情報」の運用を開始している。	トラフ地震の震源域において異常な現象が観測され, 南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会で南海トラフ地震の発生の可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価された場合に発表する「南海トラフ地震臨時情報」の運用を開始している。
-------------	---	---

南海トラフ地震臨時情報	状況	南海トラフ地震臨時情報	状況
南海トラフ地震臨時情報 (調査中)	<p>下記のいずれかにより臨時に「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」を開催する場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監視領域内(注1)でマグニチュード6.8以上の地震が発生 ・1カ所以上のひずみ計での有意な変化と共に、他の複数の観測点でもそれに関係すると思われる変化が観測され、想定震源域内のプレート境界で通常と異なるゆっくりすべりが発生している可能性がある場合など、ひずみ計で南海トラフ地震との関連性の検討が必要と認められる変化を観測 ・その他、想定震源域内のプレート境界の固着状態の変化を示す可能性のある現象が観測される等、南海トラフ地震との関連性の検討が必要と認められる現象を観測 <p>(注1) 南海トラフの想定震源域及び想定震源域の海溝軸外側50km程度までの範囲。</p>	南海トラフ地震臨時情報 (調査中)	<ul style="list-style-type: none"> ・観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、又は調査を継続している場合
南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒)	想定震源域内のプレート境界において、モーメントマグニチュード8.0以上の地震が発生したと評価した場合	南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒)	<ul style="list-style-type: none"> ・想定震源域のプレート境界で、マグニチュード8以上の地震が発生した場合(半割れ)
南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意)	<ul style="list-style-type: none"> ・監視領域内において、モーメントマグニチュード7.0以上の地震が発生したと評価した場合(巨大地震警戒に該当する場合は除く) ・想定震源域内のプレート境界において、通常と異なるゆっくりすべりが発生したと評価した場合 	南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意)	<ul style="list-style-type: none"> ・想定震源域又はその周辺でマグニチュード7以上の地震が発生した場合(プレート境界のマグニチュード8以上の地震を除く)(一部割れ) ・想定震源域内のプレート境界面において、通常と異なるゆっくりすべりが発生したと評価した場合(ゆっくりすべり)
南海トラフ地震臨時情報 (調査終了)	巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合	南海トラフ地震臨時情報 (調査終了)	<ul style="list-style-type: none"> ・巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれでもなかった場合